

# お困りの魔法使いのための『十二季節の魔法使い』FAQ

このよくある質問集は、すべてのルールについて言及したものではなく、『十二季節の魔法使い』の基本セットに関するものです。これらはプレイヤーからのフィードバックにより改訂されていきます。これらを疑問があるときに参照することで、『十二季節の魔法使い』のプレイを円滑に進めることができるでしょう。

※本文の底本は <http://www.Libellud.com/ressources/> にあります。

## ルール全般

- Q.** 自分のターンではないときにアクションを実行可能ですか。
- A.** 不可能です。プレイヤーがアクションを実行できるのは自分のターンの間だけです。
- Q.** クリスタルの値はマイナスの値をとれますか？
- A.** とれません。クリスタルの値は必ず0か正の値を取ります。
- Q.** 個別ボードの丸い穴は何？
- A.** 今のところ意味はありません。次の拡張セットで使います。

訳注：『十二季節の魔法使い：魅ノ国』以降、「特殊能力トークン」をはめることになりました

- Q.** ラウンドの終了時の効果の解決順は？
- A.** ターン順に解決します。プレイヤーが解決しなければならないラウンド終了時の効果が複数あった場合、そのプレイヤーが解決順を決めます。同時ということはありません。
- Q.** 変転のボーナスは累積しますか？
- A.** はい。

## カード

- Q.** ≪イオの財布≫のボーナスは累積しますか？
- A.** はい、もちろん。
- Q.** ≪イオの財布≫のボーナスが影響するカードは？
- A.** ≪イシュターの天秤≫や≪命の薬≫です。
- Q.** ≪命の薬≫や≪夢の薬≫をほかのパワーカード、たとえば≪信心深きサイラス≫や≪竜の鱗骨≫などの効果で生け贄にすると、その能力を使うことができますか？
- A.** いいえ。≪命の薬≫などの効果を得るためには、それを発動するときに生け贄にできなければなりません。
- Q.** ≪命の薬≫の能力を使った時、すべての魔力トークンをクリスタルに変転できますか？
- A.** はい。ただし、変転できるのはリザーブにあるものだけです（≪魔法の秘本≫の上の魔力トークンも含まれます）。

- Q.** ≪竜の鱗骨≫を発動する時、≪竜の鱗骨≫自身を生け贄にすることはできますか？
- A.** はい、可能です。

- Q.** ≪水のアミュレット≫の上に置かれている魔力トークンを変転できますか？
- A.** はい、できます。

- Q.** ≪水のアミュレット≫の上に置かれている魔力トークンを他のカードの召喚に使えますか？
- A.** はい、使えます。





- Q.** ≪オニスの忌まわしき魂≫を召喚ゲージが足りていない、もしくは召喚ゲージの上限15枚に達しているプレイヤーに渡すことができますか？
- A.** できます。召喚ゲージの上限に達していないプレイヤーが渡された場合、召喚ゲージの上限である15枚をすでに並べているプレイヤーよりも困難な状況となるでしょう。しかし、いつかは召喚ゲージ上限を上げることで実際の枚数を追い越すことができるでしょう。

- Q.** ≪春の杖≫や≪イジャンの忘却の壺≫を召喚した時に、その能力を自身を召喚したことによって使用できますか？
- A.** いいえ。効果や魔法のアイテムはすでに出ていなければ効果を適用できません。

- Q.** 運命の手が2枚あった時、その効果は累積しますか？
- A.** はい。そしてこの原則はすべての『十二季節の魔法使い』のカードでもいえます（例外は≪魔法の秘本≫だけです）。

訳注：正確に言えば、≪魔法の秘本≫のカードテキストは「あなたは魔力トークンを10個まで保持できる。」であって「あなたは魔力トークンを3個追加で保持できる。」などのテキストではないからです。

- Q.** ≪吸血の王冠≫は自分のパワーカードを捨てたときに発動しますか？
- A.** いいえ。捨て札にする（手札から捨て札パイルに置く）のと生け贄にする（自分の前に出してあるカードを捨て札パイルに置く）のは別のことです。

- Q.** 《時のブーツ》を出して季節が変わりました。その後変転しようと思うのですが、変転の時の表は新しい季節を使うのでしょうか？
- A.** 変転をするときは、常に季節マーカ―の置かれている表を参照します。そのため、《時のブーツ》で季節が変わっている場合は、新たな季節を参照します。
- Q.** 《運命の手》の能力は、魔力コストがないカードや召喚コストの無いカードにも適用されますか？
- A.** いいえ。《運命の手》の能力はあくまで魔力コストに影響を及ぼします。魔力コストの記されていないカードのコストを下げることはありません。
- Q.** 《暴食の大鍋》を《首長のアムサグ》で手札に戻したとき、《暴食の大鍋》に置かれた魔力トークンはどうなりますか？
- A.** 《暴食の大鍋》が手札に戻った場合、その上に置かれていた魔力トークンは魔力ストックに戻されます。
- Q.** 《命の薬》を使用した後で、変転はできますか？
- A.** はい。しかし、通常の変転チャートのレートで得られるクリスタル数が決まります。
- Q.** 《春の杖》があるとき《運命の手》を召喚したいのですが、2クリスタルしかありません。この時、《運命の手》を召喚することで発動した《春の杖》の効果で生み出されたクリスタルを使って3クリスタルを支払うことができますか？
- A.** いいえ。《春の杖》の効果はあなたがカードを召喚した時に発動します。そのための召喚には、クリスタルを支払わなくてはなりませんので、召喚できません。
- Q.** 《強欲のフィグリム》や《時の砂時計》は3年目が終わるとき、つまり最後の季節の終わりの時に発動しますか。
- A.** もちろん。
- Q.** 《精霊のアミュレット》の効果が複数ある時の、解決の順番はどうなりますか？
- A.** 《精霊のアミュレット》の効果の解決順はあなたが決めます。たとえば、とを使って召喚した場合、カードを1枚引いて（の効果）から魔力トークンを2個得る（の効果）ことができます。
- Q.** 《呪われしエイラスの論書》を望むときに生け贄にできますか？
- A.** いいえ。生け贄は自発的にはできず、《竜の骸骨》のようなほかのカードの能力によってしか実行できません。
- Q.** 《信心深きサイラス》が場に出たとき、カードを生け贄にする順番はどうなりますか？
- A.** ターン進行順になります。